

American Tuned Special
HOT BLOOD



Specifications

Engine: 6.2L V8 Supercharged
Power: 692ps @ 8500rpm
Torque: 840Nm @ 3700rpm
0 → 100km/h: 3.7sec
0 → 400m: 11.5sec
V-max: 338km/h

Geiger
ZR1

L'echart
997 Turbo

Specifications

Engine: 3.0L F6 Twin-turbo
Power: 620ps @ 8400rpm
Torque: 820Nm @ 3600rpm
0 → 100km/h: 2.9sec
0 → 400m: 10.9sec
V-max: 335km/h

えられるクルマはない、だからサスペンションには手を加えていない」と、基本的にノーマルを尊重したチューニングを行ったという。それでも必要なダウンフォースを得るために、小型のカーボンファイバー製リヤスポイラーを装着し、スポーツツマフラーの音を調整できる機能を加えるなど、チューナーらしい、味付けも忘れてはいないようだ。

デジタル対アナログ。驚異という意味では互角。

対するテックアートが通り上りた911ターボは総額5万ユーロのコストをかけ、内外装を含めて総合的にチューニングを施した。911ターボはデフォルトで5000psを有するが、テックアートは6200psまで増強、プラス200psともなると、さぞ大規模なチューニングが展開されているのかと思いきやECU、エキゾーストマニホールド、スポーツツマフラーだけでそれを実現。エンジン内部には手を加えていない。技術部長のマーティン・シュミットによれば「インテークローラー、エキン

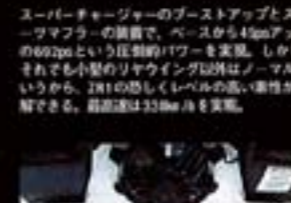
は太刀打ちできるのか? テックアート911ターボを試した後に垂直に立ち上ってしまった。なにしろZR1はデュアルクラッチキヤヤロインチスタートのような最新武器が一切ない。クラシカルで堅牢な6速MTで勝負になるのか。しかしそれは杞憂だった。加速テストでは、エンジンを鳴らしながら猛烈と前へ前へと突進し続けた200km/hに到達。それはまさに驚愕のシーンだった。加速タイムはテックアートがわずかに上回ったが、

その要因は明らかに7速PDKと6速MTの差となつて表れ、100km/h加速でZR1は0.8秒遅れ、200km/hでは0.6秒に縮まったものの、300km/hでは1.3秒と再び差が開いてしまった。面目を保つたのは最高速テスト。1回目のチャレンジで331km/hにとどまったものの、ガイガーZR1は、若手リヤを左右に振りながらも2回目には338km/hに達した。終始安定姿勢を保ち続けたテックアート911ターボだったが、記録は335km/h。ガイガーが勝利した。最後はサクセンリンクでのサーキットテストを組んでいたのだが、ここでも2台はほぼ互角の戦いを繰り広げた。タイムはガイガーが1分35秒01、テックアートが1分34秒76。最高速以外のテストは911ターボの勝利に終わったが、ごく僅差であり、逆にリヤ駆動でも速MT、電子デバイスに頼りきっていないZR1

の能力が際立った結果ともいえる。だからハイテク装備がなくとも得られるニュアな使用感に差をならすは、間違いなくガイガーZR1だ。昔のアメリカン・スポーツのような堂々しさはやや希薄だとしても、ボルシエのトップチューナーであるテックアートの911ターボに、シンブルかつアナログ的な手法で、互角の勝負を持ち込む底力、王道911ターボでさえ、電子デバイスに依存する時代のなかで、50年前の思想を受け継いでいるのは意外にもコルベットのなかかもしれない。



5万ユーロに及ぶチューニングもモディファイにより、ベースから120psアップの620psを実現。とはいえエンジン内部には一切手が加えられていないというから、こちらも素のパフォーマンスの高さに驚かされる。PDKと4速の組み合わせはやはり、最後の武器となっている。



スーパーチャージャーのブーストアップとスポーツツマフラーの装着で、ベースから45psアップの692psという圧倒的パワーを実現。しかし、それでも小回りのリヤウイング以外はノーマルというから、ZR1の恐ろしくレベルの高さ・素性が理解できる。最終速は338km/hを実現。



しかも今回の主役は、それをさらにチューニングしたガイガーとテックアートのコンプリートカー。その

2 台の比類なきスポーツカー、ボルシエ911とシボレー・コルベットの、1963年にデビューした911は2.5フラット6から1300psを発するに過ぎなかったが、1080kgの軽量ボディを210kg角まで駆り立てた。一方のコルベットの、1500psの3.9直列6気筒OHVに2速ATを組み合わせて、54年に登場した。

「もちろんZR1のスポーツカーとしての資質の高さがベースにあるわけ、ここまで軽量かつ真向面に耐



Battle 2 vs. Euro Tuned
“欧州戦線”異常アリ!?

692psのガイガーZR1と620psのテックアート997ターボ。ドイツに本拠を置くアメリカンチューナーが正統派ヨーロッパアンチューンドに挑む。果たして勝敗や如何に?

PHOTOGRAPHY: APOLLO
TRANSLATION: 鈴木 明 (Alive Studio)

Sachsenring Battle
僅差で敗れるもほぼ互角!!

